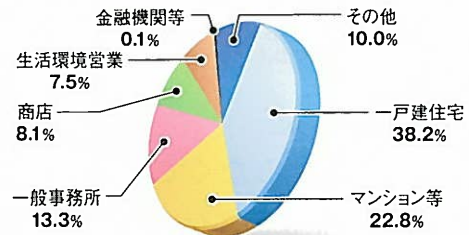


防犯対策 念には念を!

平成20年の侵入窃盗認知件数は15万5,047件、約3分24秒に1件発生しています。「うちは豪邸じゃないし、とられるものもないから大丈夫」という油断は禁物。侵入窃盗犯は金目のものがありそうな家より、入りやすい家を狙うといえます。



侵入窃盗発生場所別認知件数 (平成20年度)



(出典：警察庁統計資料)

2番目に多い無施錠被害!

侵入手段はガラス破りが最も多いですが、2番目に多いのがなんと無施錠。一戸建てで40%以上、集合住宅で30%以上、事務所や店舗でも20%近くが無施錠で被害に遭っています。特にマンションなど集合住宅では、上の階になるほど防犯意識が低く無施錠が多くなり、屋上やベランダから侵入されやすいといえます。ゴミ出しなどのわずかな時間でも玄関や窓は施錠するようにしましょう。

事務所、店舗だと被害は甚大

侵入窃盗を場所別に見ると住宅が60%以上を占めます。これに対し事務所の割合は少ないのですがパソコンの盗難が多く、営業活動に必要なデータや顧客データの紛失・流出にもなり、被害は金額に置き換えられないほど大きくなってしまいます。また、店舗に現金や商品などがあれば、被害金額は高額になるといえます。

泥棒に狙われないことが対策のポイント

防犯対策は侵入してきた泥棒を捕まえるためではなく、泥棒に狙われないようにするためです。侵入犯は必ず下見をするので、その時に「防犯対策をしている」ことを明確に示し、入りづらいと思わせ、狙う対象から外させることが最も大切です。

防犯のポイント



- 出入り口・窓ガラスに補助錠をつける。
- 防犯フィルムをサッシの鍵の周囲などに貼る。
- 警報器や防犯カメラを設置していることをアピールする。
- 玄関先(エントランスホール)や庭、ベランダは常にキレイにし、周囲に見られているような雰囲気を作る。
- 庭などの植え込みは剪定して見通しよくしておく。
- 玄関先や庭に防犯用の玉砂利を敷く。
- 近隣との良いつき合いで住民同士の連携を高めておく。

長期不在にする場合は……

- 不在中は新聞の配達を止める。
- 郵便局で不在留め置きの手続きをする。
- 留守番電話は「ただいま手が離せません」など不在とわかりにくいメッセージにする。
- タイマーを活用し、特定の時間帯だけラジオや灯りがつくようにする。 他

【今月のことば】

夢見る時間があるなら叶えてしまえ

杉野 正 (元しなの鉄道社長)

HIS在籍時に、当時の田中康夫長野県知事からしなの鉄道の再建を依頼され、2002年、社長に就任した杉野氏。不利な契約の解消、コスト削減、増収・「儲ける」事を意識付ける厳しい社員教育を行い、2年間でしなの鉄道を黒字化した。彼は、「誰かが助けてくれるなんて、そんな素晴らしい物語はこの世の中にはない。ただ、考えてみるよりもサクセスストーリーを実現するほうがよっぽど簡単」と語る。 出典：杉野正著「俺が黒字にしてみせる！」(かんき出版)